

報道関係各位



2019年3月26日

まるで“実物大プラレール”！ 本物の線路上に巨大な青いレールが出現！

「プラレール60周年SLスチーム号」走行除幕式 2019年3月23日（土）実施のご報告

2019年5月7日（火）まで京都鉄道博物館内を走行
同型車両をモチーフにした60周年記念商品も3月30日（土）発売

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：小島一洋/所在地：東京都葛飾区）の、鉄道玩具「プラレール」が1959年の発売から今年で60周年を迎えたことを記念して、西日本旅客鉄道株式会社の京都鉄道博物館にて本物の蒸気機関車「プラレール60周年SLスチーム号」が3月23日（土）から5月7日（火）までの期間、京都鉄道博物館内を走行いたします。

それを記念して、3月23日（土）に走行除幕式を実施いたしました。走行除幕式では、株式会社タカラトミー 代表取締役会長 富山 幹太郎、西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 兼 執行役員 来島達夫氏、京都鉄道博物館館長 三浦英之氏が登壇したほか、本物の線路の一部に巨大な“青いレール”が出現し、まるで「プラレール60周年SLスチーム号」が“実物大プラレール”になったかのような光景をお楽しみいただきました。



線路の一部に敷かれた
巨大な“青いレール”



除幕式の様子。左から株式会社タカラトミー 代表取締役会長 富山 幹太郎、西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 兼 執行役員 来島達夫氏、京都鉄道博物館館長 三浦英之氏



京都鉄道博物館近隣のアソカ幼稚園・園児のみなさま

1.「プラレール60周年SLスチーム号」走行除幕式の概要

- 日時： 2019年3月23日(土) 午前10時10分～
- 場所： 京都鉄道博物館 芝生広場付近
- 内容：
 - ・ 株式会社タカラトミー 代表取締役会長 富山 幹太郎によるご挨拶
 - ・ 西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 兼 執行役員 来島達夫氏によるご挨拶
 - ・ 「プラレール60周年SLスチーム号」ヘッドマークの除幕
 - ・ アソカ幼稚園 園児のみなさまの記念撮影、乗車
 - ・ 京都鉄道博物館館長 三浦英之氏による出発合図
- コメント：

株式会社タカラトミー 代表取締役会長 富山幹太郎

「プラレールの歴史は、まさに日本の近代化を牽引してこられた、JR西日本様をはじめとする鉄道事業者の皆さまが築きあげてきた、鉄道の歴史なくては語るできません。この場をお借りして60年分の感謝を申し上げます。ありがとうございます。

そして、「見る、触る、体験する」ことを通じ、子どもたちにとっての「学びの場」となるこの京都鉄道博物館様において、60周年の企画展が開催されるということは、子どもたちだけでなく、お父さん、お母さんも一緒になって語り合いながら、プラレールの魅力を再発見していただく機会につながるものと、本当に嬉しく、誇りに思います。

60年間、たくさんのお子たちに愛され続けてきたプラレールの歴史を、私たちはこの先も、青いレールに乗せてどこまでも繋いでいきたいと思っております。これからもプラレールをどうぞよろしくお願いたします。」

西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 兼 執行役員 来島達夫氏

「タカラトミー様におかれましては、プラレールの発売60周年を迎えられましたこと誠にありがとうございます。長きにわたり、多くのお子様にご夢を与えてこられましたことに敬意を評したいと思います。

本日、プラレール60周年を記念し、SL スチーム号を「プラレール60周年 SL スチーム号」としてスタートさせていただきます。既に展示会も開催させていただいており、これまでのタカラトミー様のご尽力にあらためて御礼申し上げます。

私どもはこれからも鉄道をしっかり守り、お客様に安心して利用いただけますよう努力して参ります。タカラトミー様におかれましては、プラレールを通じて、「鉄道の歴史」、「鉄道の夢」を多くのお子様にお与え続けていただければと思います。」

2.「プラレール60周年SLスチーム号」について

開催期間： 2019年3月23日(土)～5月7日(火)

運行時間： 11時～16時の間で、概ね30分～60分に1本運行

(詳しい時刻は、京都鉄道博物館HPまたはインフォメーションでご確認ください)

開催場所： SLスチーム号のりば

乗車料金： 大人(高校生以上) 300円、子ども(3歳～中学生) 100円

※ 乗車券はSLのりばに設置しております券売機でお求めください。

※ 都合により運行時間を変更する場合がございます。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL:03-5654-1280 FAX:03-5654-1380
京都鉄道博物館 広報 TEL:0570-080-462

<読者からプラレールに関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL:0570-041031(ナビダイヤル)

別紙

関連イベント：プラレール60周年企画展「おかげさまで60年まるごとプラレール展」

京都鉄道博物館では、「プラレール60周年SLスチーム号」以外にも、プラレールの60周年を記念したイベントとして企画展「おかげさまで60年まるごとプラレール展」を2F企画展示室にて2019年5月7日(月)まで開催中です。

本企画展は、プラレール60年の歴史を鉄道の歴史とともに振り返る内容になっており、特に今年で終了する「平成」にフォーカスしています。展示内容は、平成の間に話題になった車両を中心とした約50点のプラレールです。展示室には巨大なプラレールのジオラマも飾られています。

【京都鉄道博物館公式サイト】 <http://www.kyotorailwaymuseum.jp/>

関連商品：プラレール「レールでアクション！なるぞ！ひかるぞ！C62蒸気機関車セット」

タカラトミーは、走行除幕式に登場した「プラレール60周年SLスチーム号」と同型のC62蒸気機関車の車両が入った**プラレール60周年記念商品「レールでアクション！なるぞ！ひかるぞ！C62蒸気機関車セット」**(希望小売価格：5,000円/税抜き)を3月30日から全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、インターネットショップ、プラレール専門店「プラレールショップ」、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」takaratomy.jp等にて発売いたします。

本商品はC62蒸気機関車の車両のほか、レール・情景パーツが付属し、すぐに遊べるオールインセット商品です。付属するレールには、付属車両が通過時に特別なアクションを起こす「アクションレール」が含まれています。「アクションレール」には様々な種類があり、本商品には、**①車両から効果音が出るレール**、**②車両のライトが光るレール**、**③車両が振動するレール**、**④車両からアナウンスが鳴るレール**の4種が封入されています。この「アクションレール」をレイアウトに組み込むことで、より臨場感のある遊びをお楽しみいただけます。

プラレール「レールでアクション！なるぞ！ひかるぞ！C62蒸気機関車セット」



発売日：2019年3月30日(土)

取扱い場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、インターネットショップ、プラレール専門店「プラレールショップ」等

希望小売価格：5,000円(税抜き)

対象年齢：3歳以上

商品内容：C62蒸気機関車×1、炭水車×1、駅舎×1、1/2 ストップレール×1、給水塔×1、駅レール×1、ガタガタ橋レール×1、鉄橋×2、アクションレール4種×各1、ブロックトンネル×1、曲線レール×6、坂曲線レールA・B×各1、情景パネル×2、スマホスタンド×1、シール×1

著作権表記：JR西日本商品化許諾済 © TOMY

公式サイト：www.takaratomy.co.jp/products/plarail/tettei/set/rail_action/index.htm

←「プラレール60周年SLスチーム号」との比較
(ヘッドマークのデザインは実際の商品仕様とは異なります)

【プラレールとは】

「プラレール」(発売元：株式会社タカラトミー)は、2019年に発売60周年を迎えたロングセラーの鉄道玩具で、3世代にわたって愛されているブランドです。

「プラレール」の原型は、金属や木の玩具が主流であった1959年に、当時の最新素材であったプラスチックの玩具として発売された「プラスチック汽車・レールセット」です。

象徴的な青いレールは、当時家族が団らんの時を過ごした「ちゃぶ台」の上で遊べるサイズで設計されました。この規格は60年経った今でも変わっておらず、当時のレールと最新のレールを繋げて遊ぶこともできます。

今後も、身近であり憧れでもある“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力等の子どもたちの成長を促し、また親子のコミュニケーションを育むブランドとして展開していきます。日本国内ではこれまでに、累計約1,480種類、1億6,900万個以上を販売しています(2019年1月末現在)。www.takaratomy.co.jp/products/plarail/